

別添

令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について
(体力総合評価、運動実施時間における課題と対策)

湧水町

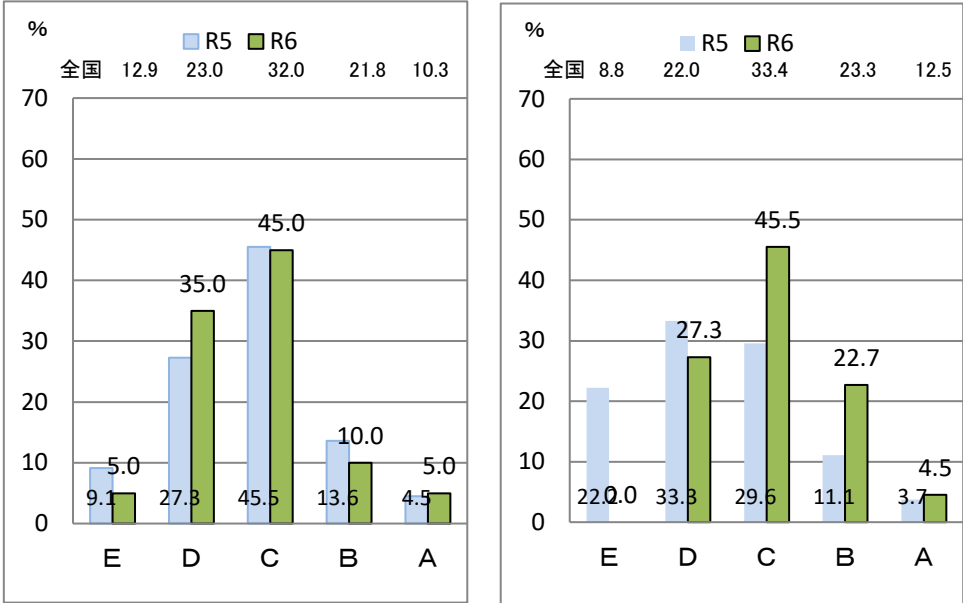
教育委員会

【小学校 体力総合評価】

〔男子〕

〔女子〕

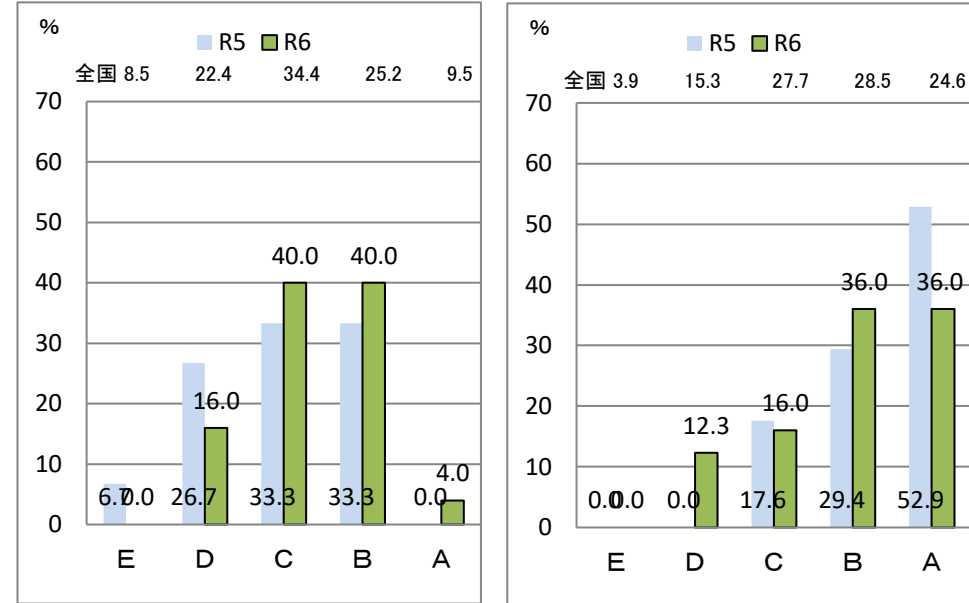
※グラフ内、上の数値は、令和6年度各総合評価の全国の割合を表す。



【中学校 体力総合評価】

〔男子〕

〔女子〕



※ グラフの横軸は、総合評価規準(得点)を示す。

※ グラフの縦軸は、総合評価規準の児童生徒の割合(%)を示す。

小学校 A:65点以上 B:58点～64点 C:50点～57点 D:42点～49点 E:41点以下 中学校 A:57点以上 B:47点～56点 C:37点～46点 D:27点～36点 E:26点以下

〈現状及び課題〉

- 男子は、Eの割合が8.1ポイント、Bの割合が3.6ポイント減少し、Cの割合は、ほぼ変化ないがDの割合7.7ポイントが増加している。
- 女子は、Eの割合が皆無で、Dの割合が6ポイント減少し、Cの割合が15.9ポイント、Bの割合が11.6ポイントと大きく増加している。
- 男女ともに、運動への興味関心を高め、引き続き全校体制で体力づくりを推進していく必要がある。

〈現状及び課題〉

- 男子は、Dの割合が10.7ポイント減少し、C・Bの割合はそれぞれ6.7ポイント増加している。Aの割合も増加し、全体的に総合評価が高まっている。
- 女子は、Aの割合が16.9ポイント減少し、その分Bの割合が6.6ポイント増加した。Dの生徒をB、Aに引き上げる為の支援が必要である。

【小学校 運動実施時間】

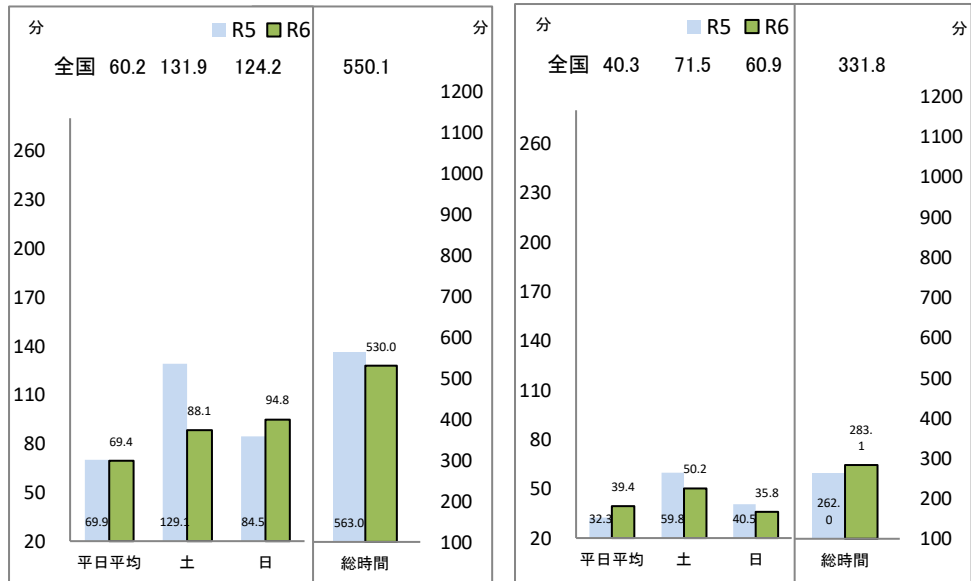
〔男子〕

〔女子〕

(平日の平均及び土日)(1週間)

(平日の平均及び土日)(1週間)

※グラフ内、上の数値は、令和6年度運動実施時間の全国の平均を表す。



※ グラフの横軸の平日平均は、月曜～金曜の運動実施時間(分)の平均を示す。

〈現状及び課題〉

- 男子の平日の運動量は、昨年度同様であるが、土曜日の運動時間が大きく減少しており、全国平均と比べても差が大きい。
- 女子は、平日の運動時間及び一週間の総時間も昨年に比べて増加している。
- 男女ともに、全国平均に比べて運動時間が短い傾向がある。家庭や地域と連携した取り組みの充実が必要である。

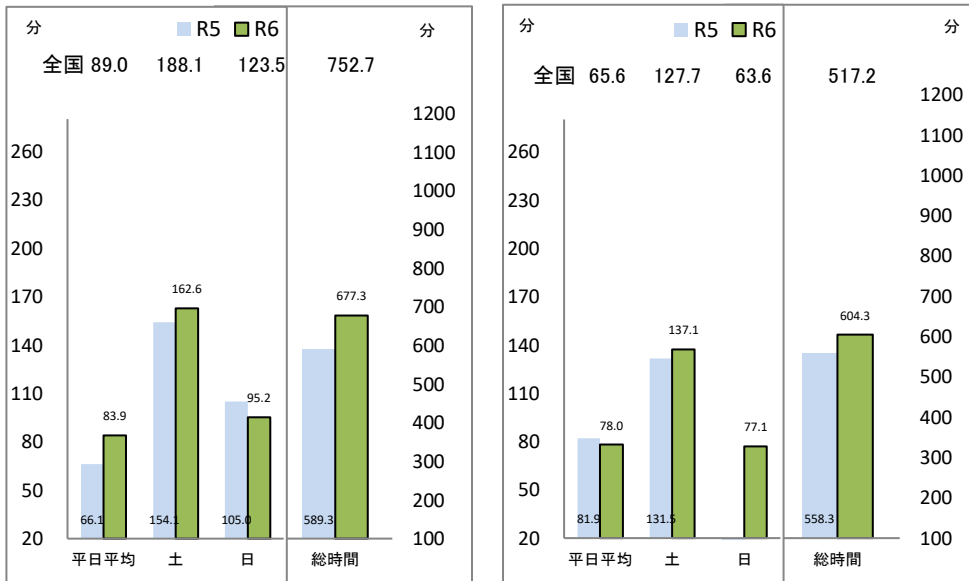
【中学校 運動実施時間】

〔男子〕

〔女子〕

(平日の平均及び土日)(1週間)

(平日の平均及び土日)(1週間)



※ グラフの縦軸は、それぞれの運動実施時間(分)を示す。

〈現状及び課題〉

- 男子は、平日と土曜日、並びに一週間の総時間が昨年度に比べて増加しているが日曜日の運動時間が減少している。全国の総時間平均と比べても運動時間が少ない。
- 女子は、平日平均は昨年度のデータを若干下回っているが、週末の運動時間が多くなっており、特に日曜日の運動時間が格段に増加

【改善策】

- 【小学校】○ 少人数学級(複式学級)等の実態の応じた指導方法の工夫・改善 * 令和7年度新規事業→小学校専科加配の効果的活用
- 【中学校】○ 「体力アップ! チャレンジかごしま」への積極的な取り組み
- 【共通】○ 授業の工夫・改善→タブレットの効果的な活用と運動量の確保→1単位時間の60%以上の運動時間確保
 - ◇導入時→目標(めあて・ねらい等)の明確化→全ての児童・生徒が自分事と意識して授業に臨む
 - ◇展開時→児童・生徒同士で話し合い、工夫する活動の推進及び運動量の確保
 - ◇終末時→学習の振り返り活動の実施
- 教科外の取り組みの充実
 - ◇県の事業と連動した町体力づくり事業「遊・友・湧水島」の、さらなる充実と地域行事への参加促進(豊祭相撲・地区運動会等)